

退職のご挨拶

令和4年3月31日

(一社)九州病虫害防除推進協議会 山中 正博

このたび、九防協の規定により3月31日をもって退職することになりました。本来ならば皆様方にお会いしてご挨拶をすべきところ、年度末のお忙しい時期でもあり、また、新型コロナウイルス感染症が未だ終息していない状況に鑑み、このような形でのご挨拶にて失礼いたします。

顧みますと、2011年（平成23年）4月に元吉村大三郎常務理事の後任として九防協に採用され、途中、2016年（平成28年）10月に、当時の高浪会長が急逝されたことを受け、急遽、代表理事の大役を引き継いだことを含め、11年間の長きにわたる勤務生活でした。採用前年には九防協は任意団体から一般社団法人という責任ある団体に移行しており、創立時に掲げた理念達成に常務理事としてどれだけ寄与できたかは甚だ心許ないところですが、ともかくも大過なく勤務生活を終えることができたのは関係機関や会員の皆様のご支援、ご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

4月からは堤隆文代表理事（前常務理事）、山口純一郎常務理事（前佐賀県上場営農センター所長）、入江裕章事務局長、松永享子事務局職員の新体制で九防協は新たな旅立ちを迎えます。九防協は引き続き九州の農産物の高品質・安定生産に寄与できる新たな病虫害防除の確立を目指していく所存ですので、関係機関や会員の皆様には倍旧のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げ、退職のご挨拶といたします。